

令和8年度
当初予算の概要

《後期高齢者医療特別会計》

旭市

令和8年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和8年度当初予算額	1,072,000千円
令和7年度当初予算額	883,000千円
比較	189,000千円(21.4%増)

歳入は、保険料率の改定や、子ども・子育て支援金分保険料の新設による保険料の増を見込み予算編成した。

歳出は、保険料等の増に伴う広域連合納付金の増額により、予算総額で対前年度比21.4%の増を見込んだ。

なお、令和8年度の平均被保険者数は、10,956人と見込んだ。

2. 歳入

(1) 保険料は、824,361千円で、対前年度177,715千円、27.5%の増を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料512,414千円、現年度分普通徴収保険料310,080千円、滞納繰越分普通徴収保険料1,867千円を計上した。

(2) 国庫支出金は、3,650千円を見込んだ。

(3) 繰入金は、235,365千円で、対前年度7,860千円、3.5%の増を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金14,765千円、保険基盤安定繰入金220,600千円を計上した。

(4) 繰越金は、5,000千円を見込んだ。

(5) 諸収入は、3,624千円で、対前年度225千円、5.8%の減を見込んだ。

3. 歳出

(1) 総務費は、20,343千円で、対前年度5,350千円、20.8%の減を見込んだ。

内訳は、一般事務費15,563千円、徴収事務費4,780千円を計上した。

(2) 広域連合納付金は、1,044,961千円で、対前年度194,611千円、22.9%の増を見込んだ。

内訳は、保険基盤安定拠出金220,600千円、保険料納付金824,361千円を計上した。

(3) その他の支出は、諸支出金1,696千円、予備費5,000千円を見込んだ。

令和8年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳入

(単位：千円)

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	824,361	76.9%	646,646	73.2%	177,715	27.5%
2 国 庫 支 出 金	3,650	0.3%	0	0.0%	3,650	皆増
3 繰 入 金	235,365	22.0%	227,505	25.8%	7,860	3.5%
4 繰 越 金	5,000	0.5%	5,000	0.6%	0	0.0%
5 諸 収 入	3,624	0.3%	3,849	0.4%	△ 225	△ 5.8%
合 計	1,072,000	100.0%	883,000	100.0%	189,000	21.4%

2. 歳出

(単位：千円)

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	20,343	1.9%	25,693	2.9%	△ 5,350	△ 20.8%
2 広域連合納付金	1,044,961	97.5%	850,350	96.3%	194,611	22.9%
3 諸 支 出 金	1,696	0.1%	1,957	0.2%	△ 261	△ 13.3%
4 予 備 費	5,000	0.5%	5,000	0.6%	0	0.0%
合 計	1,072,000	100.0%	883,000	100.0%	189,000	21.4%